

出 会 い の 森

共に体験し感情を共有する大切さ

校長 廣瀬 尚美

6月以降は各学年で計画した体験活動や校外学習に取り組み、学校ならではの集団での活動による子ども同士の学び合いができる喜びを実感しています。

体験活動や校外学習では、学校の中ではできていたことが思い通りにいかないことがあります。こういうときこそ自分が成長できるときと考えて物事に向き合ってほしいと思います。

また、誰かとともに体験することは自尊感情を育むことにつながります。自尊感情とは長所も短所もひっくるめて自分をかけがえのない存在と感ずることです。自尊感情には「ありのままの自分」(基本的自尊感情)と「すごい自分」(社会的自尊感情)があるとされています。

すごい自分

ありのままの自分

「ありのままの自分」である基本的自尊感情は、何気ない日常の体験と一緒に笑ったり、泣いたりするなどの感情の共有を通して、和紙を重ねて糊ではりつけるように少しずつ重ねられて接着していきます。「すごい自分」である社会的自尊感情は、認められほめられて風船のようにふくらみ、やる気を生み出します。

「すごい自分」は風船のようにふくらんだり、しぼんだりしやすいため、「ありのままの自分」がしっかりと土台としてあると、物事にくじけずにねばり強く取り組めるそうです。そうなるとうまくいかなかった経験もいい方向へと向けることができます。



自尊感情が高まると

～こんな姿につながっていくと考えられます～

- 自分と向き合い、自分を大切にできる
- 夢や希望をもち、前向きに生きていこうとする
- くじけず、ねばり強く取り組もうとする
- 人を信頼し、協力して行動しようとする

自尊感情が損なわれると

～こんな姿につながっていくと考えられます～

- 「どうせ自分なんて」と自暴自棄になる
- 自信がなく、失敗をおそれ、消極的になる
- 人とうまくかかわることができない
- 人を軽んじ、攻撃することで自分のプライドを保とうとする

＜こどもの共有体験の例＞ ・夕食を家族と一緒に食べる ・家族で買い物に出かける
・家族で食事に出かける ・授業以外に先生とおしゃべりする ・放課後に友だちと遊ぶ
・休みの日に友だちと遊ぶ・家族でおしゃべりする ・家の中より、外で遊ぶほうが好き
・よく外で家族と一緒に遊ぶ ・近所の人とおしゃべりする

学校と家庭と地域が一体となって、子どもたちの自尊感情を育てていければと思います。家庭では、何気ない日常生活を子どもとともにして「おいしいね」「うれしいね」「かなしかったね」などの感情の共有を、地域では、世代を超えた交流で「ありがとう」「助かるよ」などの感情の共有をお願いできればと思います。＜参考：近藤卓著「子どものこころのセーフティネット—二つの自尊感情と共有体験—」、滋賀県人が輝く人権教育＞



玉津小1学期の取り組み



わかさ親子交流では、おうちの人と一緒に風船運びリレーやおにごっこなどを楽しみました。ニコニコ笑顔いっぱいの時間になりました😊



4年生は、“ホールの子”事業に参加し、オーケストラの素敵な演奏と合唱団の美しい歌声を全身で味わいました。最後は♪翼をください♪を会場全員で心をひとつに歌いました。



5年生から始まった家庭科の学習では、調理実習を行いました。コロナ前の学校生活が戻ってきたことを実感できる活動の一つです。自分たちで作った料理は、とてもおいしく、みんな大満足でした。



6年生、奈良の校外学習では、班でチェックポイントを周りながら、奈良公園周辺を散策しました。散策中、外国人観光客の方に声をかける様子もあり、Tamatsu Englishの取組が生かされました。



2年生は、生活科の学習でまちたんけんに出かけました。駐在所、郵便局、JA、いづみやを訪ね、お話を聞きました。雨の中引率にご協力いただきました保護者のみなさま、ありがとうございました。



1年生は小学校の大きくて深いプールで、顔をつけたりもぐったりする練習をしています。友だちに励ましてもらって、初めて顔をつけられた子もいます。



3年生は、琵琶湖博物館と日清食品工場に校外学習に行きました。琵琶湖博物館では、班ごとに見学。集合時刻を気かけながら、琵琶湖にすむ生き物や昔の暮らしについて、たくさんの展示物を見たり触れたりして学びました。



7月に入り、いよいよ夏本番。暑さに負けず毎日元気に登校できるよう、引き続き体調管理にご留意いただきますよう、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後の対応について

感染対策、出席停止の考え方、ご家庭へのお願いにつきましては、5月2日にお配りしました「新型コロナウイルス感染症の取扱いについて（お知らせ）」の通りです。**出席停止期間は療養期間となりますので、オンライン授業は実施しません。**療養に努めてください（インフルエンザ等による出席停止の対応と同様です）。また、濃厚接触者の特定はなくなりましたが、保護者の判断で欠席される場合においても、オンライン授業は実施しません。

📖お譲りください📖

お子さんが読まれなくなった、小学生向けの絵本や本がご家庭にありましたら、お譲りください。お譲りいただいた本は、学級文庫として活用させていただきます。

ご協力いただける方は、7/14(金)の参観日にお持ちいただき、玄関ホールのブックトラックに入れてください。なお、本の返却はいたしません。最終、学校で処分させていただきます。

また、赤ちゃん向けの絵本、漫画、雑誌はご遠慮ください。子ども達によりよい読書環境を整えるため、ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

